第 99 回大腸癌研究会 広報委員会

議事録

日時： 2023 年 7 月 6 日（木） 9：30～10：00

場所： 都ホテル尼崎 3F 鳳凰 中（現地＋Web 開催）

委員長： 石黒めぐみ（東京医科歯科大学）

委員： 岡 志郎（広島大学）、島田能史（新潟大学）、間山裕二（三重大学）、濱口哲弥（埼玉医科大学国際医療センター）、藤田文彦（久留米大学）、母里淑子（埼玉医科大学総合医療センター）、森脇俊和（倉敷中央病院）

欠席： 猪股雅史（大分大学）

（五十音順、敬称略）

1. 報告事項

1) 2023.2.03

- ・「大腸癌治療ガイドライン医師用」改訂案の意見募集を掲載した。
- ・全国大腸癌登録 2015 年治療例登録開始のご案内を掲載した。

2) 2023.6.19

アクセスレポート（2023 年 1 月～2023 年 5 月）を掲載した。

「ページビュー」は月平均約 7.6 万件、「訪問者数」は月平均約 4.2 万件で、やや減少。今回不備により「訪問数の多いキーワード」の情報が取得できなかったが、解消済み。

3) 2023.6.23

- ・「ガイドライン関連の最新情報」（切除不能大腸癌患者に対する FTD/TPI とベバシズマブの併用療法療法：SUNLIGHT 試験）を掲載した。
- ・全国大腸癌登録報告書 2014 年治療例（vol.40）を掲載した。

4) 研究会終了後

- ・大腸癌治療ガイドライン、IBD 関連癌診療ガイドラインのパブリックコメント募集記事を掲載予定である。

他、論文掲載依頼：3 件、施設情報の変更依頼：1 件

2. 作業中の事項に対する報告・検討

1) 「大腸癌治療ガイドライン医師用 2022 年版」HP 掲載作業について

- ✓ 2023.4.10 HP 業者に依頼し、作業中（8 月ころ目途に完了予定）。

- ✓ 「医師用」が終了後、引き続き患者さん用の掲載作業を行う予定である。

2) 「pT1 プロジェクト」ノモグラムの HP 掲載について

- ✓ 第 98 回学術集会時の幹事会です承された。併せて英語版を作成する旨、今回の幹事会に諮られる予定である。(→了承された)
- ✓ 作業 (外部サーバー) は合同会社 EGLAB=現在掲載中のノモグラムと同じ。

3) 研究会の抄録集の電子版掲載について【継続中】

- ✓ 第 58 回以降の抄録集は HP 掲載済み。
- ✓ 第 57 回 (2002 年 7 月) 以前については、PDF の軽量化作業中であり、完了次第順次掲載していく。

3. 検討事項

1) 「大腸癌研究会での臨床研究」ページのアップデート改善策

- ✓ 倫理審査委員会<承認時> (初回承認時、変更承認時のいずれも) に、倫理審査委員会から申請者に指示用文書 (前回委員会で作成したもの) を渡し、「広報委員会に情報公開文書を提出すること」を指示してもらうフローについて、倫理審査委員会で承認が得られた。今回 (第 99 回学術集会) より、新規、再申請とも、承認結果の通知の際に通知書とともに指示用の文書を送付していただくこととなった。
- ⇒ 倫理審査委員会の議事録と照らし合わせての掲載漏れチェック、status (研究実施中/終了) のチェック等については、今後改善すべく、引き続き運用を検討する。

2) 「大腸癌治療ガイドライン」ページの構成について

- ✓ 前回委員会にて、大きく<ガイドライン>の入口ページを新たに作成し、その次階層に各ガイドラインへの入口を設ける構成に変更する方針とした。
 - ✓ ページ構成としては、事前回覧の案の形で進める。
- ⇒ 入口バナーの名称について議論し、「大腸癌研究会関連ガイドライン」とする方向で、バナー案を作成してみることにした。その上でバランスを見て最終決定する。

3) 市民の皆様へ<アンケート>集計

- ✓ 2023.1 月～2023.5 月分の集計: 計 78 件 (自身が大腸がん患者: 34 件、患者の家族・友人: 28 件、医療関係者: 12 件、その他: 4 件)
 - ✓ ほとんどが「役に立った」との意見であった。
 - ✓ Google form 形式になり、集計しやすくなった。
- ⇒ 今後も半年に 1 回集計し、意見を確認していく。

4) リンク先のアップデート

- ✓ リンク切れのものが無いことを確認した。
- ✓ PRO を紹介するものがあってもよいのではとの意見があった。
- ⇒ 適した内容・属性のサイトがあるか含め、引き続き検討していく。

以上